

**平成28年度（通期）  
指定管理施設管理運営状況報告書**

施設担当課： 健康福祉 部 地域福祉 室 地域・高年福祉 課

**1. 基本情報**

701

施設名	伊丹市立サンシティホール		
施設の設置目的	高齢者をはじめとする市民の文化、教養並びに福祉の向上を図る。		
伊丹市総合計画（第5次）における関連施策	政策目標： 支え合いの心でつくる安全・安心のまち 施策目標： 支え合いを基調とした地域福祉 主要施策： 元気、生きがい、安心の高齢者福祉		
指定管理者の名称	伊丹市シルバー人材センター (団体の住所又は所在地) 伊丹市昆陽池2丁目13		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	公募	平成 26 年 4 月 1 日 ～ 平成 31 年 3 月 31 日	
管理運営上の目標 (管理運営の指定管理者の具体的目標)	指標名	来館者数 (単位： 人 )	
	指標の意味	年間の施設来館者数	
	今年度の目標値	227, 200	今年度の実績値 221, 190

**2. 利用状況**

利用状況等の推移		H17※	H24	H25	H26	H27	H28 (上期)	H28 (通期)
	来館者数 (人)		204, 367	222, 702	215, 295	227, 184	218, 810	113, 057
貸し室稼働率 (%)		40	61	65	66	63	60	62
講座開催回数 (回)		309	522	558	490	502	223	438
講座参加者数 (人)		6, 773	11, 571	9, 873	9, 863	10, 444	4, 934	10, 074

※H17年度は、指定管理者制度未導入。

**3. 経費情報**

〈単位:千円〉

区分		平成26年度 (2014)	平成27年度 (2015)	平成28年度 (2016)	3カ年平均		
指定管理者の収支	収入	使用料収入	0	0	0	0	
		事業収入	3, 510	3, 547	3, 241	3, 433	
		その他	250	220	213	228	
		指定管理委託料	53, 205	54, 539	54, 511	54, 085	
		①合計	56, 965	58, 306	57, 965	57, 745	
	支出	維持管理	光熱水費	13, 448	13, 290	13, 169	13, 302
			清掃等委託料	17, 356	17, 618	17, 370	17, 448
			土地建物賃料	0	0	0	0
			修繕料	1, 570	1, 873	1, 246	1, 563
		運営	人件費	15, 097	15, 871	17, 319	16, 096
事業等経費	6, 321	6, 726	6, 556	6, 534			
その他	3, 119	2, 921	2, 356	2, 799			
指定管理納付金	0	0	0	0			
②合計	56, 911	58, 299	58, 016	57, 742			
純収支 (①-②)		54	7	△ 51	3		

		H23	H24	H25	H26	H27	H28
施設の管理運営に係る実質経費 (市の負担) ※ 〈単位:千円〉	市の収入	383	366	343	1, 178	1, 233	1, 295
	(内、使用料収入)	383	366	343	355	406	466
	市の支出	51, 952	51, 772	54, 075	58, 058	66, 098	64, 095
	(内、指定管理委託料)	49, 940	49, 929	51, 140	53, 205	54, 539	54, 511
実質経費 (歳出-歳入)		51, 569	51, 406	53, 732	56, 880	64, 865	62, 800

※施設建設等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

#### 4. 業務評価

評価項目	(具体的内容)	評価結果				
		指定管理者自己評価		施設担当課評価		
		評価	特記事項	評価	担当課所見	
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的実施し、常に清潔に保たれているか。	A	館内外の清掃状況及び緑化に関しては、利用者アンケートにおいても常に高評価をいただき、引き続き質の良い清掃を目指す。	A	館内が常に清潔に保たれていた。また、設備機器の故障時は速やかな報告により、運営時の悪影響を最小限に留めていた。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	B		B	
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B		B	
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	A		A	
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	B		B	
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	A	職員の配置は日々の事業に合わせて必要人員を確保している。防火管理者も適切に配置している。	B	適正に職員を配置している。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	B		B	
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	A		B	
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	A	避難訓練を兼ね消防訓練を年2回実施。職員と利用者で防火意識を持っていただく。	B	適正に実施している。
		避難訓練を実施しているか。	B		B	
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	B	利用者の安全安心を最優先に楽しく利用いただけるよう創意工夫を凝らした運営を常に心がけている。	B	アンケート等により利用者の声を運営に取り入れ、適切に対応していた。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	B		A	
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	A		B	
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	B		B	
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	A	魅力的な事業を展開する為に、創意工夫し利用者に満足いただける事業展開を心掛ける。	B	組織全体で改善意識を持ち事業展開を行っていた。
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	A		B	
	個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	A	個人情報が含まれる資料は、適切に保管している。HPを利用した事業の広報も積極的に行う。	B	適切な文書管理に努めていた。講座やコンサートの催しは、積極的に広報伊丹の記事依頼をしていた。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	B		B	
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	A		A	
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	B	経理処理及び収支計画進捗については管理者により厳密にチェックされ、処理されている。	B	適切に処理していた。
経理処理は、適切に行っているか。		A	B			

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「-」＝当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	魅力的な講座を行うため、受講者のニーズを聞くことに努めている。
総合評価	趣向を凝らした講座やイベントは毎回参加者から好評であった。
B	

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」＝非常に良好である又は非常に成果があった。

「B」＝取組状況の水準が普通である。

「A」＝良好である又は成果があった。

「C」＝改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

#### ☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】平成29年2月1日～平成29年2月28日

実施の有無	主な回答	主な対応
有り	①施設内の清掃は行き届き、清潔に保たれていますか。→「はい」96%	①今後も利用者に気持ちよく使用頂ける様、丁寧な清掃を心掛ける。
回答者数	②職員の接客態度はいかがですか。→「大変良い」25% 「良い」69%	②「明るく・親切・丁寧に」を基本に「安心・安全」で明るい雰囲気づくりに努める。
201	③屋根付き自転車置場の増設	③高額費用を要する事であるので市と協議していきたい。

#### 5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置